

事務事業名	道営土地改良事業(上美生第2地区)参画事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠	土地改良法
政策名	総合計画 0131	基幹産業の農業に対する強化・支援	所属部門	経済 部	農林 課 耕地整備 係(グループ)
施策名	0151	農業経営と農村生活基盤の強化・支援	課長名	谷保義明	担当者名 奈良隆二 (内528)
基本事業名	21111111	農業生産基盤の整備	予算科目	会計 款 項 目 事業	1 5 1 9 土地改良事業
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 次世代				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 (開始年度 年度 ~) (平成12年度 ~ 平成19年度)				

事業概要	全体計画 (単位:千円)
畑地かんがい事業を基幹とした、暗渠排水、区画整理、土層改良、明渠排水、環境管理施設を合わせた畑地帯総合整備事業で北海道が事業主体になっています。	特定財源
	一般財源
	その他
	事業費計(A)
	正規職員従事人数
	人件費計(B)
トータルコスト(A)+(B)	

1 現状把握の部(DO)	
(1) 事務事業の目的と効果	
手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細) 16年度実績 畑地かんがい事業の委託調査設計委託、暗渠排水工事、区画整理工事 明渠排水の工事実施 17年度計画 暗渠排水、客土工事の実施 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 上美生第2地区の事業申請の受益者 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 農業基盤の整備 結果(どんな結果に結び付けるのか) 農業粗生産の向上、農業者の担い手の支援	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 暗渠排水工事 ha イ 客土工事 ha ウ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 地区の農業者(受益者) 戸 イ 受益面積 ha ウ 成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない 名称 単位 ア 事業に参加の受益者 戸 イ 受益面積 ha ウ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 生産性の向上、農作業の効率化 戸 イ 受益面積 ha ウ

(2) 総事業費・指標等の推移									
	単位	14年度(実績)	15年度(実績)	16年度(実績)	17年度(見込)	18年度(目標)	19年度(目標)	年度(最終目標)	
投入量	特定財源	千円	44,032	40,030	21,660	32,730			
	一般財源	千円	24,392	33,933	24,602	50,809	70,000	60,000	
	その他	千円	22,094	26,071	9,899	19,575			
	事業費計(A)	千円	90,518	100,034	56,161	103,114	70,000	60,000	0
	正規職員従事人数	人	1	1	1	1			
	人件費	年間			0.0980				
	人件費計(B)	千円	0	0	905	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)	千円	90,518	100,034	57,066	103,114	70,000	60,000	0	
活動指標	ア ha	43.9	75.4	73.7	77				
	イ ha	8.2	23.4	8.2	15				
	ウ								
対象指標	ア 戸	59	59	59	59	59	59		
	イ ha	1,668	1,668	1,668	1,668	1,668	1,668		
	ウ								
成果指標	ア 戸	59	59	59	59	59	59		
	イ ha	1,668	1,668	1,668	1,668	1,668	1,668		
	ウ								
上位成果指標	ア 戸	59	59	59	59	59	59		
	イ ha	1,668	1,668	1,668	1,668	1,668	1,668		
	ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 農業基盤整備事業の強い地域からの実施要望	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 平成13年度から5ヵ年計画で北海道の政策事業の食料・環境基盤緊急確立対策事業が実施され受益者の負担が軽減された。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 事業負担の軽減、事業の早期完成を受益者から受けています。	

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	基幹産業の農業基盤の整備及び生産性の高い農業を支えている。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	補助事業で町が土地改良法に基づき申請し、受益者負担金の徴収の窓口になっている。
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	町の財政状況、事業工期や年度事業に基づき計画的に事業主体と協議して進めている。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	事業実施で成果が見込める。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [具体的な影響] ↷ [問題解決策] 3 改革・改善方向の部へ	農業祖生産の低下や作業効率の低下が発生する。
	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]	土地改良基盤整備事業で土地改良法に基づく補助事業でほかに替わる制度がない。
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した ↷ [具体的に] <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ [全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由]	
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [具体的な影響] ↷ [問題解決策] 3 改革・改善方向の部へ	補助事業で国の積算基準に基づき積算している。
	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	補助事業で国の積算基準に基づき積算している。
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	受益者負担として事業費の一部を負担している。

3 改革・改善方向の部(PPLAN)

(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 工種毎に優先順位を付けて予定の工期を遵守し、財政状況に応じた事業の推進を図ります。	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
(2)改革,改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？ 優先順位に基づき農業生産、祖業効率が上がる工種を優先して進めます。																						